

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成27年10月15日 (2015.10.15)

【公開番号】特開2014-45933(P2014-45933A)
【公開日】平成26年3月17日 (2014.3.17)
【年通号数】公開・登録公報2014-014
【出願番号】特願2012-190945(P2012-190945)
【国際特許分類】

A 6 1 M 25/09 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 M 25/00 4 5 0 F

【手続補正書】
【提出日】平成27年8月27日 (2015.8.27)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

計測部位を有するセンサと、

前記センサを覆うチューブ体と、を備え、

前記チューブ体は、前記センサの計測部位より基端側に形成された基端側閉塞壁と、前記センサの計測部位より先端側に形成された先端側閉塞壁と、前記センサの前記計測部位に

血流を流入又は流出させるために前記チューブ体に貫通形成された孔部と、を有し、

前記センサの前記計測部位は、前記孔部より基端側に配置されており、

前記チューブ体の先端には、コイルと、前記コイルの内部に挿入された先端シャフトと、
が配置されており、

前記先端側閉塞壁は、前記チューブの前記先端と、前記コイルの基端と、前記シャフトの
基端と、を接合していることを特徴とするセンサ付きガイドワイヤ。

【請求項 2】

請求項 1 に記載するセンサ付きガイドワイヤにおいて、

前記先端側閉塞壁は、ロウ材により形成されていることを特徴とするセンサ付きガイド
ワイヤ。